

報道関係者各位

<特別展のご案内>

生誕 260 年記念 北斎の肉筆画 —版画・春画の名作とともに—

会期：2020年4月5日（日）～9月27日（日）



岡田美術館（館長・小林 忠）は、2020年4月5日（日）から9月27日（日）まで、特別展『生誕 260 年記念 北斎の肉筆画 —版画・春画の名作とともに—』を開催いたします。

本展では、江戸時代の浮世絵師・葛飾北斎（1760～1849）の生誕 260 年を記念し、北斎の画業 70 年のうち、40 歳代から最晩年までの各時代を代表する珠玉の肉筆画 11 点を中心に、版画・版本、春画を含む全 17 点の北斎作品を展示します。

当館で収蔵する北斎の全作品（14 点）を同時に公開するのは、本展が初めてのことです。50 歳前後に描かれた肉筆美人画の傑作「夏の朝」と「美人夏姿図」（個人蔵）の豪華競演、代表作「富嶽三十六景」や『北斎漫画』（個人蔵）、北斎に影響を受けたフランスのガラス作家エミール・ガレ（1846～1904）の作品などを通じ、様々な角度から奇才・葛飾北斎に迫ります。

（*会期中、一部展示替を行います）

見どころ1 岡田美術館の肉筆画で発見！ 北斎の新たな魅力

貴重な「一点もの」である肉筆画を通して、版画との違いに注目します

見どころ2 夏美人図の二大傑作、初めての豪華競演

当館収蔵の「夏の朝」と「美人夏姿図」（個人蔵）が夢の競演を果たします

見どころ3 ^{はんぼん}版画や版本、春画の代表作も同時公開！

代表作「富嶽三十六景」や『北斎漫画』、春画の名作「浪千鳥」もご紹介します

関連展示 特別公開 喜多川歌麿「深川の雪」と肉筆美人画の名品

5月16日（土）文化振興プログラム 福井江太郎氏によるトークとライブペインティング

6月13日（土）・8月22日（土）浮世絵研究の第一人者・小林忠館長による講演会

新作 “Okada Museum Chocolate 『波と富士』” 発売！

見どころ1 岡田美術館の肉筆画で発見！ 北斎の新たな魅力

貴重な「一点もの」である肉筆画を通して、版画との違いに注目します

絵師が直接筆で描く肉筆画には、線描の素晴らしさや、その絵師特有の色彩感覚をはじめ、版画とは異なる魅力がたくさん詰まっています。本展では、北斎が一筆一筆描いた貴重な肉筆画 11 点をお楽しみいただけます。

肉筆画とは

〈浮世絵〉には、大量生産の印刷物である〈版画〉と、絵師が一点一点筆で描く〈肉筆画〉の双方が含まれています。版画は、発注・制作から販売までを版元が取り仕切り、絵師のほかに彫師・摺師が関与して作り上げるため、版元の意向やその時々流行に左右されやすい傾向があります。一方、肉筆画の多くは注文を受けて作られる「一点もの」であり、版画よりは自由度が高かったことから、絵師の技量や意図が読み取りやすい分野といえます。

北斎といえば「富嶽三十六景」に代表される版画で有名ですが、生涯を通じて肉筆画の制作にも力を入れたことが知られ、数々の傑作を残しています。本展は、北斎の新たな魅力を発見する絶好の機会です。

葛飾北斎とは

葛飾北斎（1760～1849）は宝暦 10 年（1760）9 月 23 日、本所割下水（現在の東京都墨田区）に生まれました。6 歳頃から物を描くことを好んだと自ら書いているほか、一説によれば、貸本屋の小僧や、彫師の修業をしたとも伝えられます。数え年 19 歳の時、役者絵版画で一世を風靡し、格調高い肉筆美人画を得意とした勝川春章（1743～92）に入門すると、浮世絵師「勝川春朗」としての人生が始まります。勝川派から離れた後はたびたび画号を変えて幅広く活躍し、嘉永 2 年（1849）4 月 18 日の明け方、90 年の生涯を閉じました。

北斎の画業はおよそ 70 年に及びますが、画号と様式によって、「春朗」「宗理」「葛飾北斎」「戴斗」「為一」「画狂老人」の 6 つの時期に分けられます。岡田美術館の北斎作品には、春朗期を除くすべての時期が含まれ、画風の変遷や各時期の特徴をお楽しみいただけます。

建築家ジョサイア・コンドルの旧蔵品



② 葛飾北斎「四季耕作図屏風」19 世紀初頭

迫真の細密描写に注目！



① 葛飾北斎「堀河夜討図」
19 世紀前半

数え年 88 歳、北斎の気迫



葛飾北斎「雪中鴉図」
弘化 4 年（1847）

見どころ2 夏美人図の二大傑作、初めての豪華競演

当館収蔵の「夏の朝」と「美人夏姿図」（個人蔵）が夢の競演を果たします

「夏の朝」と「美人夏姿図」を描いた50歳前後の北斎は、曲亭馬琴作の読本（長編小説）『新編水滸画伝』や『椿説弓張月』などの挿絵を担当して次々とヒットを飛ばしていましたが、同時に肉筆美人画の制作にも力を注ぎ、傑作と称される作品の数々を生み出しました。この2点は必ずといって良いほど北斎の画集などに紹介されてきたものの、展覧会で同時に並んだ記録はほとんど確認できません。本展は、夏美人図の二大傑作を隣合わせでお楽しみいただける貴重な機会でもあります。



③葛飾北斎「夏の朝」
19世紀初頭

鏡に顔を映して身支度を整える女性の、美しい後ろ姿がとらえられています。釣り衣桁に縞模様の男物の着物が掛かっているの、夫はまだ眠っているのでしょう。夏用の着物と後ろに締めた帯は、質感が分かるほど丁寧に描かれ、様々な小道具によって夏の朝が巧みに演出されています。



④葛飾北斎「美人夏姿図」
19世紀初頭（個人蔵）

扱帯を手に、首を下へ曲げてうつむき気味に立つ美人の図。その表情からか、「物思う美人」と題されてきた名品です。萩の模様があしらわれた薄物の着物の下には赤い襦袢が透けて、夏らしい季節感が表されています。顔の表現が「夏の朝」ときわめて近く、同じ頃に描かれたことが分かります。

「夏の朝」（部分図）



陶製の水盤に赤い金魚が泳ぐ涼しげな光景。金魚には愛らしい目まで描かれています。



立派な金蒔絵がほどこされた鏡の蓋の上には、朝顔の花が浮かんだうがい茶碗が見えます。傍らの房楊枝（現代の歯ぶらし）、歯磨き粉とともに朝を暗示しています。

見どころ3 ^{はんぼん} 版画や版本、春画の代表作も同時公開！

代表作「富嶽三十六景」や『北斎漫画』、春画の名作「浪千鳥」もご紹介しませ

古今東西、国を問わず最も有名な北斎作品といえば「富嶽三十六景」(全 46 図) でしょう。岡田美術館は、中でも三役と称される「神奈川冲浪裏」^{なみうら}「凱風快晴」^{がいふうかいせい}「山下白雨」^{さんかほくう}を収蔵しています。このシリーズは北斎が 70 歳を過ぎて手がけたもので、最新の輸入画材であった西洋のプルシアンブルー(通称「ペロ藍」)を用いた斬新な表現が評判を呼び、風景版画の大ブームを作りました。

もう一つの代表作である『北斎漫画』(全 15 編)は、ヨーロッパの芸術家たちにも影響を与えた絵手本で、森羅万象を描いたスケッチ集です。北斎 55 歳から没後まで刊行されたロングセラーで、筆の巧みさはもちろん、北斎のユーモアにも驚かされます。本展では『北斎漫画』(個人蔵)もあわせて展示し、多くの人に愛され続ける北斎作品をご紹介します。

紛れもなき北斎の代表作！



⑤葛飾北斎
「富嶽三十六景 神奈川冲浪裏」
天保 2~4 年 (1831~33)
【展示期間:4/5~6/1】



⑥葛飾北斎
「富嶽三十六景 凱風快晴」
天保 2~4 年 (1831~33)
【展示期間:6/2~7/31】



⑦葛飾北斎
「富嶽三十六景 山下白雨」
天保 2~4 年 (1831~33)
【展示期間:8/1~9/27】

蛙のモチーフは『北斎漫画』から

19 世紀末に起こったアール・ヌーヴォーを代表するフランスのガラス作家エミール・ガレ。当時流行していたジャポニスムに大きな影響を受けたことは有名ですが、この作品には『北斎漫画』から引用した蛙のモチーフが使用されています。

⑧エミール・ガレ「菊に蝶文花器」
1895 年頃



「菊に蝶文花器」(部分図)



北斎の春画について

意外なことに、北斎の作として伝わる春画の数は 10 数点とそれほど多くありません。本展に出品される「浪千鳥」(全 12 図)と『萬福和合神』(全 3 冊)は北斎春画の代表作と名高いもので、出版された当初から長期にわたり人気を集めました。墨の線だけを版木で摺り、一図ずつ筆で彩色した豪華本の「浪千鳥」、北斎が絵だけでなくストーリーまで担当し、読み物としても秀逸な『萬福和合神』(個人蔵)が、同時にお楽しみいただけます。

葛飾北斎「浪千鳥」19 世紀前半

関連展示 特別公開 喜多川歌麿「深川の雪」と肉筆美人画の名品

会期中は、2012年、60余年ぶりに奇跡的に再発見され、当館の収蔵となった喜多川歌麿（?～1806）の肉筆画の傑作「深川の雪」も公開いたします。本図は縦が約2m、横が約3.4mにも及ぶ掛軸画で、栃木の豪商・善野家からの注文を受け、歌麿が栃木で描いたとされる作品です。アメリカの美術館が所蔵する「品川の月」「吉原の花」とともに、「雪月花」三部作のうちの一つで、歌麿最晩年の力作と位置付けられます。本展では、「月」「花」の高精細複製画もあわせて展示し、「深川の雪」と一緒に楽しんでいただけるほか、他の絵師による肉筆美人画もご覧いただけます。



⑨喜多川歌麿「深川の雪」享和2年～文化3年(1802～06)頃

「雪月花」三部作について

歌麿の肉筆画「雪月花」三部作は、江戸時代に人気の高かった遊所である品川、吉原、深川を舞台に、そこで働く女性たちを描いた美人画です。3点ともに、浮世絵の掛軸画では異例の大画面に描かれた、歌麿渾身の作といえます。現在、「品川の月」はフリーア美術館に、「吉原の花」はワズワース・アセニウム美術館に所蔵されているため、三部作を揃って見ることはできません。



⑩
勝川春章
「美人に犬図」
18世紀後半

北斎の師・勝川春章（1743～92）は格調高い肉筆画を得意としました。『源氏物語』のイメージが隠された優美な作品です。



喜多川歌麿
「芸妓図」
享和2年
(1802)頃

お座敷に呼ばれた芸者のきりっとした立ち姿を描いた歌麿の名品。「深川の雪」に近い晩年の作と考えられます。



酒井抱一
「調布玉川図」
天明5年(1785)

江戸琳派の祖とされる酒井抱一（1761～1828）が、琳派と出会う前、数え年25歳の年に描いた浮世絵風の希少な美人図です。

会期中のイベント

会場：5階ホール／定員：80名／参加費：無料（要入館料）

文化振興プログラム

● 福井江太郎氏によるトークとライブペインティング

日時：2020年5月16日（土）13:00～15:00（予定）

- ・小林忠館長のスライドトーク「北斎の席画について」
- ・福井江太郎氏と小林忠館長の対談
- ・福井江太郎氏のライブペインティング



2018年10月14日に開催したイベントの様子

福井江太郎氏

風神・雷神の大壁画「風・刻」作者。1969年東京都生まれ。1994年多摩美術大学大学院美術研究科終了。2003年文化庁買上優秀美術作品に駝鳥の大作「阿・I」選出。2008年以降はニューヨークにもアトリエを構え、日本とニューヨークを拠点に各国の美術館やギャラリーで個展を重ねる、気鋭の日本画家。

※4階展示室では、2018年秋、福井氏のライブペインティングによって制作された龍の水墨画「無」を初公開

浮世絵研究の第一人者・小林忠館長による講演会ならびに当館学芸員による関連講座

講演会

● 北斎の美人画 — 「夏の朝」を中心に —

日時：2020年6月13日（土）13:00～14:30

講師：小林 忠（岡田美術館 館長）

● 北斎の風景画 — 「富嶽三十六景」を中心に —

日時：2020年8月22日（土）13:00～14:30

講師：小林 忠（岡田美術館 館長）

関連講座

● 北斎肉筆画の魅力 — 岡田コレクションを中心に —

日時：2020年7月18日（土）13:00～14:30

講師：稲場 朋子（岡田美術館 学芸員）

《各イベントの申込方法》

電話にてお名前・人数・ご連絡先をお知らせください。定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。
TEL：0460-87-3931

新作 “Okada Museum Chocolate 『波と富士』” 発売！

4月5日より



葛飾北斎の代表作「富嶽三十六景」の中から、当館収蔵の「神奈川沖浪裏」と「凱風快晴」を色鮮やかなチョコレートに！
4月5日から当館ミュージアムショップで販売いたします。

上段	①	②	③	④
	① 和栗×タイム	② カシス×ブラッドオレンジ	③ ブドウ×ゴルゴンゾーラチーズ	④ 胡桃×メープルシュガー
下段	⑤	⑥	⑦	⑧
	⑤ ハイビスカスベリー×ココナッツ	⑥ パナナ×ローズマリー	⑦ ベルガモット×アールグレイ	⑧ ピーチアプリコット×ベルペンヌ

①Okada Museum Chocolate 『波と富士』 4,800円（税込）

【庭園について】

春から夏にかけて、当館の庭園や敷地内では、約 400 株の様々な種類の牡丹や、紫陽花が咲き誇ります。美術鑑賞のあとは、箱根の美しい自然の中で過ごすひとときをお楽しみください。

⑫牡丹の群生（庭園・敷地内沿道） 開花時期：4月下旬～5月



⑬紫陽花（庭園・敷地内沿道） 開花時期：6月～7月頃



【開催要項】

展覧会名 生誕 260 年記念 北斎の肉筆画 一版画・春画の名作とともに一

会期 2020 年 4 月 5 日（日）～ 9 月 27 日（日）

休館日 会期中休館日なし

主催 岡田美術館

所在地 神奈川県足柄下郡箱根町小涌谷 493-1

開館時間 9:00～17:00（入館は 16:30 まで）

入館料 一般・大学生 2,800 円（2,550 円） 小中高生 1,800 円（1,550 円）

※（ ）内は前売り料金。前売券（JTB レジャーチケット、チケットぴあ）は、
主要コンビニエンスストア並びにチケットぴあにて販売

<ギャラリートーク>

◎館長によるギャラリートーク : 2020 年 4 月 16 日、5 月 7 日・21 日、6 月 4 日・18 日、7 月 2 日・16 日、
8 月 6 日・20 日、9 月 3 日・17 日 いずれも木曜日 13:30～

◎学芸員によるギャラリートーク : 2020 年 4 月 17 日～9 月 18 日の毎週金曜日 11:00～

※申し込み不要／参加費無料（要入館料）

【次回展予告】（仮）「没後 220 年 若冲物語」 2020 年 10 月 4 日（日）～ 2021 年 3 月 28 日（日）

※上記展覧会開催に伴い、「北斎の肉筆画」展会期中は伊藤若冲の作品の展示はございません。

【本件に関するお問い合わせ先】

・岡田美術館 広報担当：近森・高橋 TEL：0460-87-3931 FAX：0460-87-3934 E-mail：pr@okada-museum.com

【岡田美術館について】

岡田美術館は2013年10月、箱根・小涌谷に開館しました。全5階、展示面積約5,000㎡という屋内展示面積としては箱根随一を誇る広大な館内に、日本・東洋の陶磁器や絵画などの美術品を常時約450点展示しています。日本で受け継がれてきた美術品を大切に守り、美と出会う楽しさを分かち合い、次代に伝え遺したい、との願いから、美術館が構想されました。美術館の正面を飾るのは、現代日本画家・福井江太郎氏によって描かれた縦12m、横30mに及ぶ風神・雷神の大壁画「風・刻（かぜ・とき）」（2013年）です。他にも深見陶治、諸井謙司、樂雅臣など、現代作家の作品が屋内外に展示され、来館者をお迎えします。その他付帯施設もお楽しみください。



大壁画

琳派の祖ともいえる俵屋宗達の「風神雷神図屏風」をもとに、日本画家福井江太郎が現代に甦らせました。構想も含め5年の歳月を掛けて制作した大壁画「風・刻」が、皆様をお迎えします。

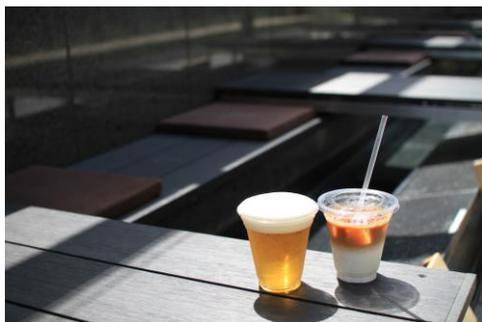
⑭美術館外観



開化亭

昭和初期の日本家屋を改装した風流な飲食施設「開化亭」は、明治半ば、この地にあった外国人向けホテルにちなんで名づけられました。趣ある古いガラス戸の向こうには、2か所に滝が流れ落ち鯉が回遊する池と、季節によって表情を変える庭園の木立が広がっています。「名物豆アジ天うどん」をはじめ、各種ドリンクなどをご用意しています。

⑮開化亭（初夏）



足湯カフェ

風神・雷神の大壁画を前にした100%源泉かけ流しの足湯カフェでは、コーヒー、ビール、おしるこなどをお楽しみいただけます。中でも静岡県産の茶葉を使用した和紅茶は、「食のオスカー」とも呼ばれる『Great Taste Awards (英)』で金賞を受賞した逸品です。

⑯足湯カフェ



ミュージアムショップ

「美術館の感動を日常でも楽しめる」をコンセプトに、さまざまなオリジナルグッズをご用意しています。中でも、専属ショコラティエ・三浦直樹が手掛けるアートなチョコレートは、見た目はもちろん、「和栗×タイム」、「ベルガモット×アールグレイ」など、フルーツやハーブを組み合わせ合わせたフレーバーも特徴的で、通常は当館でしか手に入らないお土産としてご好評をいただいております。

⑰Okada Museum Chocolate『波と富士』4,800円（税込）

生誕 260 年記念 北斎の肉筆画展

広報用画像

広報用画像をご使用の際は下記の点にご注意ください。

- * 写真データの使用は本展覧会の紹介目的に限り、二次使用や改変（部分使用含む）は行わないでください。
- * ご使用後 2 週間以内に、当館より貸与した写真データ（以下原データという）を記録した媒体は当館に返却のうえ、保有する原データ（作業上発生したすべての原データの複製物及び複製データを含む）は消去してください。
- * web 掲載の際は「画像写真の無断転載を禁じる」旨を表記してください。
- * 作品写真には「岡田美術館蔵」（④のみ「個人蔵」）、作者名または産地、作品名、制作年ほか当館の指定する項目を表記してください。スペースに限りがあり、すべての記載が難しい場合は別途ご相談ください。
- * ご紹介いただく際は、本展の基本情報（日時・会場・電話番号・写真キャプションなど）の確認のため、校正を岡田美術館広報担当者までメールまたは FAX でお送りください。校正期間は中 3 営業日を基本として返答させていただきますので、期間に余裕をもってご送付ください。大変恐縮ではございますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
- ※ 下記素材以外の写真データが必要な場合は、別途お問い合わせ願います。

			
①堀河夜討図（部分）	②四季耕作図屏風（部分）	③夏の朝（部分）	④美人夏姿図 * 個人蔵
			
⑤富嶽三十六景 神奈川沖浪裏	⑥富嶽三十六景 凱風快晴	⑦富嶽三十六景 山下白雨	⑧菊に蝶文花器
			
⑨深川の雪（部分）	⑩美人に犬図（部分）	⑪ Okada Museum Chocolate 『波と富士』	⑫牡丹
			
⑬紫陽花	⑭美術館外観	⑮開化亭(初夏)	⑯足湯カフェ

生誕 260 年記念 北斎の肉筆画展 広報用画像データ貸出申込書

プレスリリースをご参照の上、ご希望の写真 No. に✓印をお付けください。

✓	No.	掲載時のキャプション
	1	葛飾北斎「堀河夜討図」(部分) 19 世紀前半 岡田美術館蔵
	2	葛飾北斎「四季耕作図屏風」(部分) 19 世紀初頭 岡田美術館蔵
	3	葛飾北斎「夏の朝」(部分) 19 世紀初頭 岡田美術館蔵
	4	葛飾北斎「美人夏姿図」19 世紀初頭 個人蔵
	5	葛飾北斎「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」天保 2~4 年 (1831~33) 岡田美術館蔵 【展示期間 4/5~6/1】
	6	葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」天保 2~4 年 (1831~33) 岡田美術館蔵 【展示期間 6/2~7/31】
	7	葛飾北斎「富嶽三十六景 山下白雨」天保 2~4 年 (1831~33) 岡田美術館蔵 【展示期間 8/1~9/27】
	8	エミール・ガレ「菊に蝶文花器」1895 年頃 岡田美術館蔵
	9	喜多川歌麿「深川の雪」(部分) 享和 2 年~文化 3 年 (1802~06) 頃 岡田美術館蔵
	10	勝川春章「美人に犬図」(部分) 18 世紀後半 岡田美術館蔵
	11	Okada Museum Chocolate 『波と富士』
	12	牡丹
	13	紫陽花
	14	美術館外観
	15	開化亭
	16	足湯カフェ

申し込みフォーム

貴社名			
媒体名			
ご担当者様名		TEL	
部署名		FAX	
E-mail			
ご住所	〒 —		
放送・掲載内容			
放送・掲載予定日	年 月 日	放映エリア/ 発行部数	
画像データ 必要期限	年 月 日		

プレゼント用招待券 (最大 5 組 10 枚) ご希望の方はご記入ください ※後日、応募数をお知らせください	組 枚
---	-----